



令和6年度 上里北中学校 グランドデザイン



学校教育目標 **かしこく やさしく たくましく**

目指す学校像

「協働して学び、教師と生徒・生徒と生徒がつながり合い
学年・学級経営を充実した、生徒一人一人に居場所のある学校」

1. 「主体的、対話的で、深い学び」のある学校
2. 自己肯定感を高める教育が推進される学校
3. 一人一人をつなぎ、誰もが居心地のよい学校

目指す生徒像

1. よく考え進んで学ぶ生徒
「かしこく」
2. 思いやりのある生徒
「やさしく」
3. 自ら心身を鍛える生徒
「たくましく」

目指す教師像

1. 高い指導力を持ち、授業で勝負できる教師(学びの保障)
2. 生徒一人一人に寄り添い、徹底的にケアする教師
3. 新しいことにチャレンジする教師
4. 協働の精神で学校運営に意欲的・主体的に参画する教師

学校経営方針

「授業力向上」により、生徒一人一人の**学力向上**を実現する。

「学級経営の充実」により、不登校(傾向)生徒の**学びを保障**する。

「規律(授業・生活)」の徹底を図ることで、**落ち着いた学習環境**を構築する。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)を活用し、学校の課題を解決する。

「生きる力」の育成

学校で学んだことを、明日へ、そして進路・将来へつなげる



「学校教育目標」の具現化

〈かしこく〉

- 一人一人の学びを保障する授業づくり
- 学び合い学習の充実
 - 机配置の工夫・ペア・4人グループ
- 基礎的・基本的な学習内容の定着**
- 効果的な基礎テストの実施
 - 県学調・全国学調の分析・活用
- 学習課題(内容)を明確にした授業**
- 「めあて(目標)」・板書の明確化
 - 「めあて」に対する「振り返り」の実施
- 家庭学習の推進**
- 自主学習ノートの取組啓発
 - 「学業賞」の啓発・活用



〈やさしく〉

- 学年・学級経営の充実**
- アセス(学級所属感調査)の実施
 - アドベンチャー(冒険)プログラムの実施
 - アサーション(自己表現)トレーニングの実施
- 特別支援教育の推進**
- インクルーシブ教育推進への意識改革
 - ニーズに適した「特別な教育課程」の改善
- 生徒指導・教育相談体制の充実**
- 規律(授業・生活)の徹底
 - 不登校生徒の減少
- 道徳教育の充実**
- 教材資料、指導案の共有化
 - 授業クラスのローテーションの実施
- 人権教育の充実**
- 人権週間に合わせた人権集会の実施
 - 人権感覚育成プログラムの実施

〈たくましく〉

- 特別活動の充実**
- 生徒会を中心とした、自発的・自治的な学校行事の運営
 - きたさらスタープロジェクトの充実
 - 挨拶盛り上げ隊 全力校歌 いじめ0宣言 ボランティア活動 真剣無言清掃
- 健康・安全教育の推進**
- 交通安全教育への意識啓発
 - 自ら感染症予防に取り組む意識の向上
 - 朝食摂食率の向上(全学年95%以上の実現)
- 環境・美化活動の充実**
- 集中(無言)清掃・ひざつき清掃の充実



重点項目

- (1) 危機管理体制の充実
 - ・さ(最悪の想定)し(慎重に)す(素早く迅速に)せ(誠意をもって)そ(組織的対応)の徹底
 - ・「(報)報告・(連)連絡・(相)相談」の徹底
 - ・大怪我等、1秒でも早く救急車を要請
- (2) 教職員の事故防止
 - ・倫理確立委員会の活性化、定例化
 - ・ボトムアップ研修の充実
 - ・職員室の整理、机上の整理の徹底(ファイリング)
 - ・厳正な服務・適正な服装
- (3) 校内研修の充実
 - ・授業力向上(学び合い学習等)研修の充実
 - ・教科別指導法研究の充実(教科別指導者を招く)
 - ・校内研究体制の再構築(研究組織)
- (4) 働き方改革
 - ・ふれあいデーの確実な実施(部活動なし)
 - ・企画委員会の位置づけ(会議の削減)

学校研究課題：一人も取り残さない、全員に学びを保障する学校の実現
～授業力向上・学級経営・規律の3つの柱から～

教師と生徒

学び合い学習
「つなぐ」

生徒と生徒

本年度の取組事項

- ASSESS(アセス)の確実な導入
- 学級所属感調査年3回実施(6月、11月、2月)
- 教科別授業研究会を実施
- 授業相互見学会 指導者を教科別に設定
- 南校舎1階に学習支援室を移設
- 集団行動時の規律の徹底 無言移動
- 全校朝会時の朝の打ち合わせの廃止

上里の子供たちを育てる合い言葉
あいさつ・返事・くつそろえ・集中した清掃

時を守り・場を清め・礼を正す